

令和2年5月部長会議 会議録（要旨）

- ◇日 時 令和2年4月30日（木） 午前8時35分から午前9時35分まで
- ◇会 場 We b会議のため自席（司会及び案件部局長は第一庁舎5階 庁議室）
- ◇出席者 市長、副市長、教育長、上下水道事業管理者、総務部長、企画政策部長、財政部長、地域・市民生活部長、保健福祉部長、長野市保健所長、こども未来部長、環境部長、商工観光部長、文化スポーツ振興部長、農林部長、建設部長、都市整備部長、会計局長、教育次長（行政及び教育）、上下水道局長、消防局長、議会事務局長、危機管理防災監、公有財産活用局長、市長公室長及び関係課職員

◇会議内容

<市長あいさつ>

- ・本日から、新型コロナウイルス対策のため、We bを活用して部長会議を行う。今、正に非常事態であるので、本日以降、庁議などの主要な会議はWe bを使って行うことを基本としたい。
- ・コロナショックを通じて、人の移動など、社会の在り方がガラッと変わると言われている。今回の取組も、新型コロナウイルス対策がきっかけだが、続けていく中で、メリット、デメリットを見極め、従前より優れていれば、終息後も続けていきたいと考えている。ただし、フェイスtoフェイスも重要なので、良し悪しを判断して対応を考えてほしい。
- ・5月1日に市議会臨時会を招集する。臨時会に提出する議案は、新型コロナウイルス感染症対策に関する補正予算等であり、予算成立後、ただちに事業に着手できるよう、しっかりと準備を進めておいてもらいたい。
- ・信州ブレイブウォリアーズの1部昇格が決定した。昨年、ホームアリーナをホワイトリングに移して以降、ホームタウンとして支援してきたが、念願の昇格が果たせたことは、大変うれしいことである。来シーズンも、素晴らしいゲームを繰り広げ、長野市に活気をもたらしてもらいたい。
- ・ゴールデンウィーク期間中であり、本来であれば、市内各所の観光地は大いににぎわい、職員も観光地に行つてリフレッシュする時期であると思う。しかし、今年は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ひっそりと過ごす連休とせざるを得ない。
- ・現在の状況下では、いつ、誰が感染してもおかしくない。もし、職員やその家族が感染し市役所内に広まれば、感染症対策の司令塔である市役所が機能なくなってしまう。職員やその家族には、せつかくの連休ではあるが、不要不急の外出はせず、3密を避け、手洗い等を徹底してほしい。

1 協議事項

(1) 長野市公共施設個別施設計画素案について（総務部）

標記事項について、総務部長から説明し、協議を行った。（資料1参照）

○質疑

〔財政部長〕 この計画による対策の効果の主な内容は、

〔公共施設マネジメント推進課長〕 一つには、建替え時期を迎えた施設を建て替えずに解体又は民間に譲渡することで更新費用を削減する。二つには、事後保全の施設は計画的な予防保全は行わず、できるだけ費用をかけずに補修しながら使用できるところまで使用し、原則として建て替えないことで建替え費用を削減する。この二点により、建替えに係る経費が減少するものである。

〔財政部長〕 前期、後期という計画なので、期間ごとの効果の数値を出してもらいたい。今後、計画的な財政運営を行うに当たり、どの程度、財政的に変わるかということを示してほしい。

〔公有財産活用局長〕 今後、財政課と公共施設マネジメント推進課で調整を行う。

〔副市長〕 今後、議会や地区に説明する際には、次の2点に注意してほしい。1点目は、公共施設は市民のもので

あり、それらを責任を持って管理していくために施設の適正化を図ることが必要という視点で説明するという
こと。2点目は、「総論賛成、各論反対」で、自らの地区の施設については反対されるケースが多いので、個別
の施設について説明するのではなく、地域性を考慮した説明を行う必要があるということである。

地区ごとの分析が欠けていると感じたが、どのように説明するつもりか。

〔公共施設マネジメント推進課長〕各地区への説明では、公共施設適正化の基本をいかに理解いただくかが重要だ
と考えている。基本を理解いただくための分かりやすい資料を作成し説明したい。アンバランスな部分がある
ことも事実なので、地区の比較を示すことでマイナスの影響が出るおそれもあることから、この点にも注意し
て実施していく。

○今後の方向性

原案を了承

(2) 令和2年度 SDGs の推進について（企画政策部）

標記事項について、企画政策部長から説明し、協議を行った。（資料2参照）

○質疑

〔総務部長〕他都市の取組で特徴的なもの、成果が出ているものがあれば紹介してほしい。

〔企画課長〕熊本市、富山市では、庁内組織と庁外組織が協働した推進体制となっている。しかし、具体的な成果
が出ているかどうかは不明である。本市に置き換えた場合、県に「信州SDGs推進プラットフォーム」があ
るので、これを市として活用できないか県とともに検討していきたいと考えている。

〔財政部長〕来年度の予算編成に向けて、SDGsの視点で新規事業を検討してほしい。担当部においては、概算
要求に間に合うように、早めの検討をお願いしたい。

〔副市長〕SDGsの考え方は、ほぼ全ての部局に関係すると思うが、例えば市として特定の分野に力を入れてい
くということは可能なのか。

〔市長〕事業は、しっかりと目標を定めて実施しないと、何をやろうとしているのか分からなくなる。特徴ある事
業を設定していくことが必要であると思う。

〔企画政策部長〕都市の特徴を出しながら事業を進めていくことは必要なので、ご指摘を踏まえ、本市の特徴は何
かということを検討しながら進めていきたい。

○今後の方向性

原案を了承

(3) 長野市自転車活用推進計画案のパブリックコメントの実施について

（都市整備部）

標記事項について、都市整備部長から説明し、協議を行った。（資料3参照）

○質疑

〔市長〕キャッチフレーズは非常に良い。しかし、マナーも非常に大切である。自転車のマナーについて、計画に
盛り込むことはできないか。

〔都市整備部長〕ソフト対策については、関係者とも相談して、地区や学校などに対し広報できるように検討して
いきたい。

〔地域・市民生活部長〕この計画の中で交通安全に対する啓発を進める予定であり、計画に含まれているものであ
る。

○今後の方向性

原案を了承

2 その他

(1) 新型コロナウイルス感染症防止のための登園自粛期間の延長について

(こども未来部)

標記事項について、こども未来部長から説明を行った。(資料4参照)

○質疑

[市長] 緊急事態宣言の延長に伴い、今後1か月程度、休業や休校が続く可能性もあるが、そのような場合どのような対応を考えているか。

[こども未来部長] 宣言の延長を受けて、学校がどう対応するのかによって変わってくる。学校の動きと合わせて検討したい。

[教育長] 延長されると想定し、こども未来部と連携して考えていきたい。また、長野広域圏内の自治体とも一緒に考えなければならないと思っている。

以上